

経営健全化方針に基づく取組状況（令和元年度）

令和2年3月

○法人名 有限会社 みなみ信州平谷リゾート

○経営健全化方針を策定した理由

- ・第17期決算（平成28年度決算）において、債務超過額12,122千円が発生したため策定した。

○財政的リスクの状況

（単位：千円）

	債務超過額	備考
第17期決算 （平成28年度）	▲12,122	
第18期決算 （平成29年度）	▲10,030	
第19期決算 （平成30年度）	▲1,209	
第20期決算 （令和元年度）	▲923	

第23期決算 （令和4年度）	0	目標達成年度
-------------------	---	--------

○主な取組状況

【法人自らによる経営健全化のための具体的な対応】

- ・部門別の営業計画を作成し、採算性に則った運営を行い、経費削減に努めた。
- ・顧客満足度を上げる取組を実践し、平谷湖部門においては前年比20%増の入場者を達成した。

【地方公共団体による財政的リスクへの対処のための対応】

- ・令和元年12月平谷村定例議会において、第20期決算状況、第21期以降の計画等について報告を受け、数値目標等の達成状況を確認した。
- ・当法人の管理する施設の維持管理経費節減のため、老朽化等による観光施設の修繕を実施した。

○法人の財務状況

(貸借対照表から)

(単位：千円)

	第 19 期決算 (平成 30 年度)	第 20 期決算 (令和元年度)
資産総額	35,267	36,054
（うち現預金）	4,006	6,059
（うち売上債権）	1,921	1,106
（うち棚卸資産）	15,615	16,733
負債総額	36,477	36,977
（うち当該地方公共団体からの借入金）	0	0
純資産合計	▲1,209	▲923

(損益計算書から)

(単位：千円)

	第 19 期決算 (平成 30 年度)	第 20 期決算 (令和元年度)
経常収益	136,327	134,262
経常費用	132,058	137,752
経常損益	4,269	▲3,490
経常外損益	4,352	3,847
当期純損益	8,820	286